

2010年(平成22年)6月30日

平山建設(株)代表取締役社長 平山秀樹
〒286-0033 成田市花崎町795
TEL:0476-23-1111 FAX:0476-23-1118

「ナスパ・スタジアム」命名のお知らせ

向夏の候、両記者クラブの皆様におかれましては、ますますご盛栄のこととお慶び申し上げます。平素は弊社事業に格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

このたび弊社は成田市より(仮称)大栄野球場の施設命名権を取得し、新しい球場を「ナスパ・スタジアム」と命名いたしました。弊社も携わらせていただいております球場建設は順調に進んでおり、9月初竣工、9月半ばオープンの予定です。プロ野球も開催できる施設で、「ゆめ半島千葉国体」ではソフトボール競技(9月26日～28日)の会場となります。

「ナスパ」は、成田(NArita)を根拠地に住空間(SPAce)を提供し続けてきたことをあらかず造語で、弊社のグループブランドでもあります。弊社は来年創業110年、株式会社設立50周年を迎えます。今後は球場運営への協力を通じ、地域貢献に積極的に取り組む所存です。また「ナスパ・スタジアム」の新名称に親しんでいただけるよう、各種スポーツ、音楽、文化イベントなども企画・実施しようと考えています。

創業記念式典や各種イベントについては、詳細が決まり次第、その都度、ご連絡いたしますが、報道に際してはなにとぞ「ナスパ・スタジアム」と呼称していただければ幸いです。あらためてお願い申し上げます。

ナスパ・スタジアムの概要

所在地：成田市一坪田410番1

施設概要：両翼100m 中堅122m 内野クレイ 外野人工芝

夜間照明塔6基 磁気反転式スコアボード

収容人数：約7,500人(観覧席1,500席、内野・外野スタンド天然芝席)

アクセス：

(車) 東関東自動車道大栄インターより成田方面に左折し国道51号経由で約6.5 km

(バス) 京成成田駅中央口より千葉交通バス2番線

(吉岡経由佐原方面) 吉岡大慈恩寺前下車徒歩約2 km

契約金額：年間200万円

契約期間：平成22年9月1日から5年間

平山建設の概要

1901年 木材・薪炭営業で創業

1962年 平山建設株式会社(資本金100万円)設立

1987年 創立25周年を記念し、C I (コーポレートアイデンティティ)を導入し、新社章・新経営理念を制定

1991年 企画型鉄筋コンクリート、ハイハウス発表

1992年 資本金1億円に増資

1995年 不動産管理部門設立、後にナスパ建物管理のブランドネームを導入

2000年 創業百周年事業として、センターホテル成田を開業

同年 シェル太-22(鉄筋コンクリート内外断熱住宅)発表

2002年 戸建て用地分譲、ナスパコート・シリーズ販売開始

2004年 ホテル資産保有会社として、株式会社ナスパを分社化

2005年 平山金吾が代表取締役会長に、平山秀樹が四代目、代表取締役社長に就任

ナスパグループ・平山建設は、「心・美・信・禮・創」をモットーに、近年では「センターホテル成田」や、短期利用のアパート・マンション事業「ナスパ建物管理」、生涯をすごす戸建て事業「シェル太-22」「パナソニック・テクノストラクチャー工法、アヴァンセ」のほか住環境を支える基盤作りとして賃貸マンション事業「スタウト」、成田表参道を中心とする商業建築、工場・倉庫建設、メンテナンスなどの事業を展開しています。

以上

現在施行状況

